

令和5年度 埼玉県学力・学習状況調査 算数 小学校 第6学年

大問	小問	問題の概要	学習指導要領の領域等			
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用
1	(1)	異分母の分数のたし算を計算する	○			
	(2)	整数、小数の足し算、かけ算の計算をする	○			
	(3)	商が一番大きくなるわり算の式を選ぶ	○			
	(4)	与えられた場面について、□と△の関係を表した式を選ぶ	○			
	(5)	□と△で表された式で、与えられた△から□を求める	○			
2	(1)	整数の中から偶数、奇数を選ぶ	○			
	(2)	文章を読み、分母がちがう分数のひき算の計算をする	○			
	(3)	100倍した数と10でわった数を書く	○			
	(4)	小数と等しい大きさの分数を選ぶ	○			
3	(1)	小数のわり算の正しい答えを求める	○			
	(2)	分母がちがう分数の大きさの比べ方の説明にあてはまる数や記号を選ぶ	○			
	(3)	文章を読み、最小公倍数を利用して時刻を求める	○			
	(4)	示された図を基に、赤いテープと青いテープ、それぞれの長さを求める式を選ぶ	○			
4	(1)	直方体の体積を求める		○		
	(2)	円柱の展開図の辺の長さが、見取り図の対応する長さとして適切なものを選ぶ		○		
	(3)	六角柱の展開図を選ぶ		○		
	(4)	三角柱の展開図において、見取り図の線分が展開図のどの部分に対応するか答える		○		
	(5)	1m ³ が何cm ³ であるかを、一辺の長さをもとに求める		○		
5	(1)	正八角形の頂点を結んでできる三角形がどんな三角形か選ぶ		○		
	(2)	2本の対角線で切ったときにできる三角形が、すべて合同である四角形を選ぶ		○		
	(3)	台形の面積を三角形や平行四辺形の面積の公式を使って考え、面積の組み合わせとして正しいものを選ぶ		○		
6	(1)	伴って変わる量の規則性を見つける			○	
	(2)	比例の表から、特定の数値を求める			○	
	(3)	割合を表した式の意味を選ぶ			○	
	(4)	速さと時間から道のりを求める			○	
7	(1)	全体と部分の関係を百分率で表したものを選ぶ			○	
	(2)	2つの数量の関係を表している図を選ぶ			○	
	(3)	アメリカの人口密度の式を完成させる			○	
8	(1)	与えられた表から平均を求める				○
	(2)	平均から、全体の量を求める				○
9	(1)	円グラフから読み取れることを選ぶ				○
	(2)	円グラフにある百分率から数値を求める				○
	(3)	帯グラフをもとにして、数量の変化をまとめた表を完成させる				○